

第68回セメント技術大会

～ プログラム ～

日 時：	2014年5月13日(火)	9：00～16：45	研究発表
	14日(水)	9：00～12：00	研究発表
		13：15～14：45	論文賞表彰式
		15：00～16：30	特別講演
		17：30～19：00	懇談会
	15日(木)	9：00～10：30	基調講演
		10：45～17：00	研究発表

会 場： ホテルメトロポリタン

聴 講： 無料（受付にて入場確認をさせていただきます）

講演要旨： 印刷版・CD-ROM版：各 定価5,143円（本体4,762円＋税381円）

書籍とCDをセットでお求めの場合は定価8,230円（本体7,620円＋税610円）

※大会終了日までは特別価格にて販売いたします（書店でお求めの場合は定価となります）

（印刷版・CD-ROM版：各5,000円（税込み）、セット8,000円（税込み））

4月下旬発行予定

※本大会は土木学会認定CPDプログラムです

一般社団法人 セメント協会

東京都中央区日本橋本町1丁目9番4号 Daiwa日本橋本町ビル7階

☎ 103-0023 TEL. 03-5200-5051

研究所

東京都北区豊島4丁目17番33号

☎ 114-0003 TEL. 03-3914-2692（技術情報グループ）

第68回セメント技術大会 研究発表スケジュールおよび司会者一覧

〔敬称略〕

開催日	会場	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30	18:00	18:30	19:00	19:30	20:00
大会 1日目 5月13日 (火)	第1会場 富士A	混合セメント (7件) No.1101~1107 日本大学 大宅 淳一 電気化学工業(株) 盛岡 実		休憩	混合セメント (5件) No.1108~1112 日鉄住金高炉セメント(株) 植木 康知 住友大阪セメント(株) 金井 謙介		休憩		クリンカー鉱物 /セメントの水和 (7件) No. 1113~1119 東京工業大学 新 大軌 宇部興産(株) 伊藤 貴康		休憩	セメントの水和 (6件) No.1120~1125 日鉄住金セメント(株) 佐川 孝広 住友大阪セメント(株) 狩野 和弘												
	第2会場 富士BC	コンクリート舗装 (7件) No.1201~1207 東京農業大学 小栗川 雅 (株)トクヤマ 佃 美伸		休憩	コンクリート舗装 (5件) No.1208~1212 三菱マテリアル(株) 黒岩 義仁 住友大阪セメント(株) 小林 哲夫		休憩		耐久性 (化学的侵食・溶脱) (7件) No. 1213~1219 (一財)電力中央研究所 蔵重 勲 (独)港湾空港技術研究所 山路 徹		休憩	耐久性 (化学的侵食・溶脱) (6件) No.1220~1225 大成建設(株) 大脇 英司 三菱マテリアル(株) 高尾 昇												
	第3会場 富士D	セメント、モルタルの性質と物性 (7件) No.1301~1307 日本大学 三五 弘之 電気化学工業(株) 石田 秀朗		休憩	セメント、モルタルの性質と物性(6件) No.1308~1313 山口大学名誉教授 後藤 誠史 (株)アイ・シイ 二戸 信和		休憩		材料 (化学混和剤) (6件) No.1314~1319 首都大学東京 上野 敦 太平洋マテリアル(株) 中島 裕		休憩	材料 (化学混和剤) (6件) No.1320~1325 BASFジャパン(株) 井元 晴丈 太平洋セメント(株) 細川 佳史												
	第4会場 カシオペア	分析技術 (7件) No.1401~1407 帝京科学大学名誉教授 浅賀 喜与志 (一社)セメント協会 早川 友幸		休憩	分析技術 (6件) No.1408~1413 龍谷大学 白神 達也 三菱マテリアル(株) 山下 牧生		休憩		新材料・補修材 (6件) No.1414~1419 芝浦工業大学 伊代田 岳史 (一社)セメント協会 島崎 泰		休憩	コンクリートの試験方法/混合材 (5件) No.1420~1424 東京理科大学 兼松 学 住友大阪セメント(株) 流 龍成												
大会 2日目 5月14日 (水)	第1会場 午前：富士A 午後：富士ABC	セメント製造技術 (5件) No.2101~2105 電気化学工業(株) 飯田 達郎 宇部興産(株) 芦村 正憲		休憩	セメント製造技術 (6件) No.2106~2111 宇部興産(株) 高橋 俊之 住友大阪セメント(株) 横尾 一		休憩		13:15 ~14:45 セメント協会挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩	15:00~16:30 特別講演 国土強靱化に向けた社会資本整備の在り方 京都大学大学院 工学研究科 藤井 聡 教授		(会場 設営)		17:30~19:00 懇談会								
	第2会場 午前：富士BC	コンクリート製品 (5件) No.2201~2205 太平洋セメント(株) 谷村 充 宇部興産(株) 大和 功一郎		休憩	セメント系固化材 (5件) No.2206~2210 宇部興産(株) 有馬 克則 三菱マテリアル(株) 岸本 幸尚		委員会 報告 セメント系 固化材 技術専門 委員会																	
	第3会場 午前：富士D	耐久性(ASR・中性化) (5件) No.2301~2305 電源開発(株) 石川 嘉崇 (株)太平洋コンサルタント 小川 彰一		休憩	耐久性 (凍結融解) (6件) No.2306~2311 太平洋セメント(株) 田中 敏嗣 宇部興産(株) 伊藤 智章																			
大会 3日目 5月15日 (木)	第1会場 午前：富士ABC 午後：富士A	9:00~10:30 基調講演 震災がれきの処理と利活用技術について 東北大学大学院 工学研究科 久田 真 教授		休憩	環境・リサイクル (5件) No.3101~3105 東京工業大学 西田 孝弘 太平洋セメント(株) 平尾 宙		休憩		13:15 ~14:45 セメント協会挨拶 論文賞表彰式 論文賞受賞者記念講演		休憩	15:00~16:30 特別講演 国土強靱化に向けた社会資本整備の在り方 京都大学大学院 工学研究科 藤井 聡 教授		(会場 設営)		17:30~19:00 懇談会								
	第2会場 午後：富士BC			休憩	特殊コンクリート (4件) No.3301~3304 新潟大学 斎藤 豪 宇部興産(株) 吉田 浩一郎		委員会 報告 コンクリート 専門 委員会																	
	第3会場 富士D			休憩	特殊コンクリート (4件) No.3301~3304 新潟大学 斎藤 豪 宇部興産(株) 吉田 浩一郎		委員会 報告 コンクリート 専門 委員会																	

- 備考 (1) 時間帯は、概略の時刻を示しております。発表は、1件当たり4分間の質疑応答を含め、14分間の予定です。
 (2) それぞれのセッションのテーマ名は、発表内容の概要を示したもので、プログラム編成上の都合により、発表内容と一致しない場合があります。
 (3) 本プログラムは、申込書の記載事項をもとに作成しています。

5月13日(火)

第1会場

第2会場

注：○印は講演者、*印は「セメント協会研究奨励金」関連研究を示す

9：00～10：45 混合セメント

〔研究発表 1101～1107〕

9：00～10：45 コンクリート舗装

〔研究発表 1201～1207〕

1101. 混合セメントにおける高エーライトクリンカーの利用

東京工業大学 〇新 杉 匡 史
東京工業大学大学院 Siribudhaiwan Nornarat
新 大 軌
坂 井 悦 郎

1201. 舗装用ポーラスコンクリートのフレッシュ性状の管理方法に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○岸 良 竜
石 田 征 男
高 橋 英 孝
畠 田 聖 史

1102. 高炉スラグ高含有セメントの水和反応に及ぼす高C₃Sセメントクリンカーの影響

東京工業大学大学院 〇新 大 軌
東京工業大学 新 杉 匡 史
株式会社デイ・シイ 鯉 淵 清
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1202. 舗装用ポーラスコンクリートの骨材飛散抵抗性試験に関する検討

一般社団法人セメント協会 ○泉 尾 英 文
東京農業大学 小 梁 川 雅
太平洋セメント株式会社 梶 尾 聡
日本道路株式会社 中 原 大 磯

1103. 高炉スラグ高含有セメントの強度と発熱特性について

日鉄住金高炉セメント株式会社 ○大 塚 勇 介
平 本 真 也
植 木 康 知
小 倉 東

1203. 石灰石骨材を用いたフライアッシュコンクリート舗装の曲げ強度とすべり抵抗性

山口大学大学院 ○上 野 沙也加
吉 武 勇
牛 尾 祐 大
福 本 直

1104. 粒度分布の異なる高炉スラグ微粉末とシリカフェームを用いた高炉スラグ高含有セメントの低水分比での性質

株式会社デイ・シイ ○二 戸 信 和
長 橋 秀 一
鯉 淵 清 郎
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1204. 石灰石微粉末の混和が舗装コンクリートの性能に及ぼす影響

三菱マテリアル株式会社 ○木 村 祥 平
黒 岩 義 仁
高 尾 昇

1105. 高炉スラグ高含有セメントの材料設計および膨張材の添加による中性化抑制効果に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○久 我 龍一郎
田 中 敏 嗣
株式会社デイ・シイ 二 戸 信 和
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1205. 新しい鋼床版補強用コンクリート舗装技術の開発に関する検討（その1）室内試験

住友大阪セメント株式会社 ○遠 藤 大 樹
一般財団法人阪神高速道路技術センター 久 利 良 夫
鹿島道路株式会社 鎌 田 慎 也
横

1106. 高炉スラグ高含有セメントペーストの充てん性と流動性に及ぼす高炉スラグ超微粉末の影響とそのキャラクタリゼーション

東京工業大学大学院 ○中 澤 拓 也
相 川 大 豊
新 井 大 軌
坂 井 悦 郎

1206. 新しい鋼床版補強用コンクリート舗装技術の開発に関する検討（その2）試験施工

鹿島道路株式会社 ○嶋 田 誠 文
神 下 竜 三
久 利 良 夫
竹 津 ひとみ

1107. 高炉スラグ超微粉末およびシリカフェームを用いた高炉スラグ高含有セメントの充てん性と硬化体組織

東京工業大学大学院 ○中 澤 拓 也
新 大 軌
株式会社デイ・シイ 二 戸 信 和
東京工業大学大学院 坂 井 悦 郎

1207. 普通エコセメントを用いた舗装用超硬練りコンクリートの基本特性に及ぼす混和材料の影響に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○畠 田 聖 史
石 田 征 男
上 野 敦
飯 塚 亮 太

〈休憩 10：45～11：00〉

〈休憩 10：45～11：00〉

第3会場

9:00~10:45 セメント、モルタルの性質と物性

〔研究発表 1301~1307〕

1301. セメント粒子の形状および粒度分布とペースト粘度に関する検討

琉球大学大学院	○清	水	峻
琉球大学	山	田	義
	崎	原	康
大和ハウス工業株式会社	伊	波	咲
			子

1302. フラクタル凝集構造を有する濃厚系サスペンションのレオロジーモデルの構築

北海道大学大学院	後	藤	卓
北海道大学工学院	安	藤	雅
北海道大学大学院	○田	中	健
	名	和	豊
			春

1303. セメントミルクの浸透性評価に関する漏斗試験の適用性について

三菱マテリアル株式会社	○徳	永	健	二
	木	元	大	輔
	高	宮	典	博
	神	谷	清	志

1304. MPS法を用いたフレッシュコンクリートの間隙通過性に関する検討

琉球大学大学院	○上	原	義	己
琉球大学	山	田	義	智
	崎	原	康	平
清水建設株式会社	浦	野	真	次

1305. 温度履歴を与えたフライアッシュセメント硬化体の相組成と強度発現性状に関する検討

豊田工業高等専門学校	○須	田	裕	哉
新潟大学	菊	地	道	生
	佐	伯	竜	彦
電源開発株式会社	鷲	尾	朝	昭

1306. 混和材を添加したセメントペーストの組織構造及び強度・剛性に与える高温履歴の影響

埼玉大学	○村	野	耕	基
埼玉大学大学院	浅	本	晋	吾
一般財団法人電力中央研究所	蔵	重	勲	輔
	湊	大		

1307. 乾燥下におけるセメントペーストの強度変化に関する基礎的検討

名古屋大学	○橋	本	大	地
名古屋大学大学院	西	岡	由	紀
	丸	山	一	平

〈休憩 10:45~11:00〉

第4会場

9:00~10:45 分析技術

〔研究発表 1401~1407〕

1401. 高炉スラグ微粉末の化学組成に依存した加熱時の鉱物組成変化

日鉄住金セメント株式会社	○佐	川	孝	広
北海道大学工学院	名	和	豊	春

1402. 粒子解析によるフライアッシュのガラス相のキャラクタリゼーション

太平洋セメント株式会社	○岸	森	智	佳
	扇	川	嘉	史
	細	尾	佳	宙
	平			

1403. サーモポロメトリーによるセメント硬化体の物質拡散性予測

北海道大学大学院	石	垣	邦	彦
	○阿	部	悠	悠
北海道大学工学研究院	胡	桃	清	文
北海道大学	宮	本	正	紀

1404. 水銀圧入法が捉えるインクボトル空隙に関する一考察

名古屋工業大学	○水	野	浩	平
	吉	田	亮	亮
東京大学生産技術研究所	岸	利	治	

1405. 非破壊CT-XRD連成法のセメント系材料の鉱物同定技術に関する改良

公益財団法人高輝度光科学研究センター	○梶	原	堅	太郎
株式会社大林組	人	見	尚	
北海道大学大学院	杉	山	隆	文

1406. 非破壊CT-XRD連成法によるひび割れを有するセメント硬化体の溶脱現象の観察

北海道大学大学院	○原	口	雄	人
	杉	山	隆	文
株式会社大林組	人	見	尚	
公益財団法人高輝度光科学研究センター	梶	原	堅	太郎

1407. 非破壊CT-XRD連成法による花崗岩割れ目部分に注入したグラウトの観察

株式会社大林組	○人	見	尚	
公益財団法人高輝度光科学研究センター	梶	原	堅	太郎
北海道大学大学院	杉	山	隆	文
独立行政法人日本原子力研究開発機構	佐	藤	稔	紀

〈休憩 10:45~11:00〉

5月13日(火)

第1会場

11:00~12:15 混合セメント

[研究発表 1108~1112]

1108. 高炉スラグを含有したセメントの諸物性に及ぼす水酸化カルシウム微粉末および高炉スラグの比表面積と石こうの影響

株式会社トクヤマ ○新見龍男
古賀博章
中村明則
加藤弘義

1109. 高炉スラグを含有したセメントに及ぼす水酸化カルシウム微粉末および石こうの影響

株式会社トクヤマ ○古賀博章
新見龍男
中村明則
加藤弘義

1110. 分級フライアッシュを混和したコンクリートの強度発現性と内部組織

金沢大学 ○猪股亮太
北川物産株式会社 山田博
金沢大学 田中勇之
鳥居和之

1111. フライアッシュセメントを置換した高エーライトセメントの諸物性

法政大学大学院 ○仙場亮太
大川利明
法政大学 溝渕清
株式会社ダイ・シイ 鯉渕清

1112. C₃A量と混合材を共に増量したセメントの水和発熱特性

宇部興産株式会社 ○三隅英俊
伊藤高丸 藤橋屋英二

第2会場

11:00~12:15 コンクリート舗装

[研究発表 1208~1212]

1208. スラグ粗骨材を用いた舗装コンクリートの強度に関する検討

独立行政法人土木研究所 ○森濱和正
渡辺博志
勝畑敏幸

1209. スラグ粗骨材を用いた舗装コンクリートのすり減り抵抗性に関する検討

独立行政法人土木研究所 森濱和正
日本道路株式会社 ○勝畑敏幸
加藤直志

1210. 早期交通開放型コンクリート舗装の施工報告

宇部興産株式会社 ○大和功一郎
土井隆泰
株式会社佐藤渡辺 小西和夫
亀田峰雪

1211. コンクリート舗装における不同沈下の影響と版厚効果の一検討

一般社団法人セメント協会 ○吉本徹一
成田国際空港株式会社 亀田昭一
国土交通省中国地方整備局 松本治男
広島大学大学院 佐藤良一

1212. 雨水の浸透によるインターロッキングブロック舗装のたわみ特性に関する一考察

太平洋セメント株式会社 ○黒澤真一
橋本幸一
松竹内康
東京農業大学

〈昼休み 12:15~13:15〉

〈昼休み 12:15~13:15〉

第3会場

11:00~12:30 セメント、モルタルの性質と物質

〔研究発表 1308~1313〕

1308. セメント硬化体の力学的性能に寄与する化学結合に関する研究

東京大学生産技術研究所 ○酒井雄也
岸利治

1309. セメント水和物とCsの相互作用に関する検討 (1) AIの固溶がC-S-HのCs収着特性に与える影響

株式会社太平洋コンサルタント ○原澤修一
長瀬孝宏
地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 渡邊禎一
独立行政法人国立環境研究所 山田一夫

1310. セメント水和物とCsの相互作用に関する検討 (2) セメント水和物のC-A-S-Hの構造とCsの収着に関する検討

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター ○渡邊禎之
一般財団法人電力中央研究所 湊大輔
株式会社太平洋コンサルタント 芳賀和子
独立行政法人国立環境研究所 山田一夫

1311. 高炉スラグセメント硬化体の塩化物イオン吸着能に及ぼすCa溶脱の影響

北海道大学大学院 ○阿部悠
石垣邦彦
北海道大学工学研究院 胡桃澤清文
名和豊

1312. セメントモルタルのCaの溶出および耐摩耗性に関する研究

住友大阪セメント株式会社 ○安藤重裕
川上明大
秋田大学大学院 濱平眞
川上洵

1313. モルタルの電気伝導性に及ぼす各種要因の影響

北海道大学大学院 ○胡桃澤清文
名和豊

〈昼休み 12:30~13:30〉

第4会場

11:00~12:30 分析技術

〔研究発表 1408~1413〕

1408. 超小角X線散乱による乾燥によるセメントペーストの微細構造変化

名古屋大学大学院 ○丸山一平
五十嵐豪
旭化成建材株式会社 松井久仁雄
旭化成株式会社 坂本直紀1409. 超小角X線散乱測定を用いたトバモライト生成過程におけるC-S-H構造の解析: γ - Al_2O_3 および石膏添加の影響旭化成建材株式会社 ○松井久仁雄
旭化成株式会社 坂本直紀
名雪三依
松野信也

1410. X線回折外部標準法により測定したクリンカー中の非晶質量

日鉄住金セメント株式会社 佐川孝広
○酒朝秀一
フジコンサルタント株式会社 朝倉正人
松本博

1411. X線回折法における試料前処理とRietveld解析条件の検討

株式会社リガク ○大淵敦司
紺谷貴之
藤縄剛

1412. その場XRDによる高炉セメントの初期水和に及ぼす石灰石の影響の検討

太平洋セメント株式会社 ○扇嘉史
Lee Derrick
久我龍一郎
平尾宙

1413. 近赤外分光法によるポリマーセメント系塗膜防水層の成分分布評価手法の提案

徳島大学 ○野並優二
徳島大学大学院 塚越雅幸
上田隆雄
中森正基

〈昼休み 12:30~13:30〉

5月13日(火)

第1会場

13:15~15:00 クリンカー鉱物/セメントの水和
〔研究発表 1113~1119〕

1113. 低熱ポルトランドセメントのクリンカー鉱物に及ぼす三酸化硫黄の影響

三菱マテリアル株式会社 ○白濱 暢彦
山田 中久 順

1114. C₃S含有量の多いクリンカーの試焼成

株式会社デイ・シイ ○二戸 信和
東京工業大学大学院 鯉淵 清
坂井 大軌郎

1115. 過粉碎した白色ポルトランドセメントのキャラクターリゼーション

北海道大学大学院 ○粟村 友貴
名和 豊春

1116. 熱養生が水酸化カルシウム-シリカフェーム系のポゾラン反応に及ぼす影響

日本大学 ○佐藤 正己
小泉 公志郎
梅村 靖弘

1117. 熱履歴がポゾラン反応におけるケイ酸構造に及ぼす影響

日本大学 ○小泉 公志郎
佐藤 正己
梅村 靖弘
露木 尚光

1118. 熱力学的平衡論に基づくC₃Sの水和反応解析

北海道大学大学院 ○森永 祐加
粟村 友貴
畠山 葵春
名和 豊春

1119. X線回折外部標準法によるセメント系材料の水和反応解析

日鉄住金セメント株式会社 ○佐川 孝広
北海道大学工学院 名和 豊春

〈休憩 15:00~15:15〉

第2会場

13:15~15:00 耐久性 (化学的侵食・溶脱)
〔研究発表 1213~1219〕

1213. タウマサイト生成に及ぼすナトリウムの影響

株式会社太平洋コンサルタント 小川 彰一
○柴田 真仁
高橋 晴香
東京工業大学大学院 坂井 悦郎

1214. 電氣的促進法による放射性廃棄物セメント固化体の溶脱挙動の評価

北海道大学大学院 ○橋本 勝文
横田 弘

1215. 硫酸および硫酸ナトリウムがセメント硬化体に作用したときの劣化性状の相違について

東北大学大学院 ○井坂 恵実
東北大学 宮本 慎太郎
久田 真史
太平洋セメント株式会社 細川 佳史

1216. フライアッシュ、石灰石微粉末及び石こうが硫酸塩劣化に及ぼす影響

岩手大学大学院 ○畠山 維斗
岩手大学 羽原 俊祐
小山田 哲也
中村 大樹

1217. コンクリート中の粗骨材間隔が硫酸劣化の進行に及ぼす影響

広島大学大学院 波多野 裕侍
○山口 佳紀
河合 研至

1218. 塩化カルシウム水溶液の濃度がポーラスコンクリートの圧縮強度に及ぼす影響に関する基礎的研究

三重大学大学院 ○内田 寿久
畑中 重光
三島 直生

1219. 熱力学的相平衡-物質移動連成システムによるCs含有焼却飛灰成分の浸透解析

太平洋セメント株式会社 ○細川 佳史
株式会社太平洋コンサルタント 久我 龍一郎
独立行政法人国立環境研究所 芳賀 和子
山田 一夫

〈休憩 15:00~15:15〉

第3会場

13:30~15:00 材料(化学混和剤)

〔研究発表 1314~1319〕

1314. フライアッシュ用添加剤を使用したモルタルの初期強度発現メカニズムに関する一考察

グレースケミカルズ株式会社 ○宮 川 美 穂
 電源開発株式会社 岩 城 圭 介
 石 川 嘉 崇

1315. 超微粒子水酸化カルシウム-球状シリカ系スラリーの反応と分離抵抗性に及ぼす分散剤の影響

東京工業大学大学院 ○中 川 裕 太
 電気化学工業株式会社 新 大 軌
 東京工業大学大学院 石 田 秀 朗
 坂 井 悦 郎

1316. セメントの初期水和反応を考慮した分散剤の作用機構

東京工業大学 ○大 塚 雄 太
 東京工業大学大学院 新 大 軌
 宮 内 雅 浩
 坂 井 悦 郎

1317. 亜鉛化合物および銅化合物がモルタルの凝結特性に及ぼす影響

岡山大学大学院 ○齊 藤 忠
 上 中 一 真
 藤 井 隆 史
 綾 野 克 紀

1318. C-S-H系早強剤によるセメントの初期水和反応促進とブリーディング抑制効果

BASFジャパン株式会社 ○井 元 晴 丈
 小 泉 信 一
 花 房 賢 治
 馬 場 勇 介

1319. フッ化カリウムを添加したセメントペーストにおけるポリカルボン酸系分散剤の作用機構

東京工業大学大学院 ○松 澤 一 輝
 新 大 軌
 宮 内 雅 浩
 坂 井 悦 郎

〈休憩 15:00~15:15〉

第4会場

13:30~15:00 新材料・補修材

〔研究発表 1414~1419〕

1414. オートクレーブ養生したCa-Mg-Si系セメント硬化体の水和反応解析および硫酸塩劣化抑制機構に関する研究

新潟大学大学院 ○高 橋 一 誠
 新潟大学 曾 根 輝
 斎 藤 豪
 佐 伯 竜 彦

1415. 水熱合成によるセメント系建材への酸化チタンの成膜とその光触媒活性

東京工業大学大学院 ○高 林 龍 一
 新 大 軌
 宮 内 雅 浩
 坂 井 悦 郎

1416. けい酸塩系表面含浸材改質層の電気伝導率の評価に基づく中性化進行のパラメーターの推定

金沢大学大学院 ○小 出 至 也
 金沢大学 五十嵐 心 一

1417. A discussion on mechanisms controlling concrete-repair interfacial strength

Akita Prefectural University Miho SATOH
 Kumamoto University Ayumi SATOH
 Akita Prefectural University ○Kanji YAMADA

1418. セメント系ポットホール用補修材の適用性評価

住友大阪セメント株式会社 ○佐々木 徹久
 高山 和
 中日本高速道路株式会社 鈴木 俊雄
 森 山 守

1419. CaO・2Al₂O₃を混和したセメントモルタルと塩化物イオンを混和したコンクリートを打ち継いだ場合の塩化物イオンの拡散挙動

電気化学工業株式会社 ○宮 口 克 一
 盛 岡 実 伸
 鹿兒島大学大学院 山 口 明 耕
 武 若 耕 司

〈休憩 15:00~15:15〉

5月13日(火)

第1会場

15:15~16:45 セメントの水和

[研究発表 1120~1125]

1120. セメントの初期水和発熱量と反応率および圧縮強度の関係性に関する検討

清水建設株式会社 ○依田 侑也
東京工業大学 相川 豊
新坂 大軌
坂井 悦郎

1121. Alite-CeA-Gypsum系の水和反応における相互作用機構の解明

北海道大学大学院 ○畠山 葵
名和 豊春

1122. Ca₄Al₂Fe₂O₁₀-CaSO₄・2H₂O系の水和反応に及ぼすCa(OH)₂添加の影響

日本大学 ○大宅 淳一
東京工業大学大学院 三五 弘之
坂井 悦郎

1123. カルシウムアルミノフェライトの水和によるヒ素の除去

日本大学 ○遠山 岳史
平野 壮哉
三五 弘之
西宮 伸幸

1124. 高炉スラグ微粉末を混和したOPC-AC-CS系セメント材料の水和反応特性と強度発現性

宇部興産株式会社 ○森 裕克
東京工業大学大学院 新大 軌
宮内 雅浩
坂井 悦郎

1125. 石灰石骨材を用いた低熱セメントの強度発現および水和反応に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○山本 祐也
久我 龍一郎
早川 隆之
平尾 宙

第2会場

15:15~16:45 耐久性 (化学的侵食・溶脱)

[研究発表 1220~1225]

1220. 長期間硫酸塩に浸漬した高炉セメント系材料の耐硫酸塩性に関する検討

新潟大学大学院 ○佐藤 賢之介
新潟大学 斎藤 豪
佐伯 竜彦
新潟大学大学院 菊地 道生

1221. 分子間力に基づくモンモリロナイトの膨潤モデルの構築

北海道大学大学院 ○植田 晃平
新名 和豊
名和 豊春

1222. エトリンガイトの遅延生成 (DEF) とそれによる膨張との関係

岩手大学大学院 ○早坂 万葉
岩手大学 羽原 俊祐
小山田 哲也
中村 大樹

1223. 炭酸ナトリウム混合ベントナイトと隣接したセメント系材料のイオン浸透性

広島大学 ○小塚 健祐
広島大学大学院 半井 健一郎
小川 由布子
河合 研至

1224. けい酸塩系表面含浸材を塗布したモルタルにおける酸による侵食に関する化学的検討

金沢工業大学 ○大嶋 俊一
株式会社エバープロテクト 高島 達行
富士化学株式会社 西野 英哉
金沢工業大学 宮里 心一

*1225. 硫酸侵食を受けたコンクリートの圧縮強度に関する研究

岡山大学大学院 ○藤井 隆史
綾野 克紀

(終了 16:45)

(終了 16:45)

第3会場

15:15~16:45 材料(化学混和剤)

〔研究発表 1320~1325〕

1320. 高強度セメントペーストの流動性に及ぼす分散剤の分子構造の影響

東京工業大学大学院 ○齊 藤 美 来
株式会社日本触媒 新 川 上 大 軌
東京工業大学大学院 坂 井 悦 克 郎

1321. ポリカルボン酸系分散剤と非吸着性高分子を併用した低水粉体比ペーストの流動性

東京工業大学大学院 ○齊 藤 美 来
株式会社日本触媒 新 川 上 大 軌
東京工業大学大学院 坂 井 悦 克 郎

1322. セメントの水和による液相イオンの変化と水和生成物が楕形高分子の流動性改善効果に及ぼす影響

北海道大学大学院 ○安 藤 雅 将
北海道大学 後 藤 卓 卓
北海道大学大学院 田 中 健 貴
名 和 豊 春

1323. スラッジ水中のセメントの水和反応に及ぼす化学混和剤の影響

東京工業大学大学院 ○新 大 軌
東京工業大学 塚 雄 太
東京工業大学大学院 宮 内 雅 浩
坂 井 悦 克 郎

1324. コンクリートの初期凍害発生条件と耐寒促進剤の効果

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 ○谷 口 円
株式会社フローリック 小 池 晶 子
日鉄住金セメント株式会社 西 祐 宣
佐 川 孝 広

1325. 鉱物油系収縮低減剤の粘度がモルタルの凍結融解抵抗性に及ぼす影響

室蘭工業大学大学院 ○鳴 海 玲 子
張 岸 本 文 艶
濱 幸 彦 彦 雄

(終了 16:45)

第4会場

15:15~16:30 コンクリートの試験方法/混合材

〔研究発表 1420~1424〕

1420. コンクリート強度試験における圧縮強度と圧力測定値について

足利工業大学 ○松 村 仁 夫
黒 井 登 起 雄

1421. 骨材のヤング係数の推定方法に関する検討

三菱マテリアル株式会社 ○中 山 英 明
東京大学大学院 木 村 祥 平
名古屋大学大学院 野 口 貴 文
丸 山 一 平

1422. シラスと可塑化材を併用した空洞充填材に関する検討

電気化学工業株式会社 ○原 啓 史
鹿児島工業高等専門学校 盛 岡 実 史
福 前 野 祐 二
永 隆 之

1423. シラスを混合したアルミナセメントの物性と水和生成物

鹿児島工業高等専門学校 ○福 永 隆 之
電気化学工業株式会社 前 野 祐 二
原 盛 岡 実 史
盛 原 啓 史

1424. ゼオライト混入によるモルタルの靱性能に関する研究

中央大学 ○三 富 貴 大
大洋建設株式会社 大 下 英 英 吉
電気化学工業株式会社 内 藤 幸 晴
庄 司 慎

(終了 16:30)

5月14日(水)

第1会場

9:00~10:15 セメント製造技術

[研究発表 2101~2105]

2101. 閉回路ボールミル粉碎における粉体のボール空間充満率について

○野村 伸一郎

2102. 原料中の石英の結晶特性によるクリンカーの焼成反応性評価

三菱マテリアル株式会社 ○山下 牧生
土肥 浩大
白濱 暢久
田中 久順

2103. 鉱化剤使用によるセメントクリンカーの低温焼成

住友大阪セメント株式会社 ○上河内 貴悟
福山下 信純
山尾 成一

2104. 省エネルギー型汎用セメントの開発

太平洋セメント株式会社 ○安藝 朋子
新黒川 大 瞬亮
平尾 宙

2105. 製造条件が高ピーライトセメントの水和活性に与える影響

太平洋セメント株式会社 ○新黒川 瞬亮
平尾 大 宙

<休憩 10:15~10:30>

第2会場

9:00~10:15 コンクリート製品

[研究発表 2201~2205]

2201. 白華抑制剤を用いたコンクリート表面の汚れ抑制に関する検討

住友大阪セメント株式会社 ○草野 昌夫
丸栄コンクリート工業株式会社 酒井田 直樹
東洋大学 福手 勤

2202. 鋼矢板の腐食性状が及ぼす鋼矢板-コンクリート複合材の曲げ載荷挙動への影響評価

藤村ヒューム管株式会社 ○長崎 文博
新潟大学 鈴木 哲也
藤村ヒューム管株式会社 館 翔平
佐藤 弘輝

2203. 表面気泡の生じたトンネル覆工コンクリートモデルの透気係数

山口大学大学院 ○平野 正幸
五洋建設株式会社 吉武 勇之
本間 智宏

2204. 木毛セメント板・溶接スラグ骨材コンクリート複合パネルの基本性状

熊本大学大学院 ○武田 浩二
村上 聖介
山崎 謙介
池崎 智美

2205. 高靱性セメント系薄肉材料による弦楽器製作と音響性能

立命館大学 ○南館 傳男
竹本油脂株式会社 木下 光紀
立命館大学 谷貝 有享
岡本 紀久

<休憩 10:15~10:30>

第3会場

9:00~10:15 耐久性 (ASR・中性化)

〔研究発表 2301~2305〕

2301. 臨界浸透確率による閾細孔径の評価とFIB-SEMによる空隙構造観察

東京大学生産技術研究所 ○酒井 雄也
岸 利治

2302. 初期高温履歴を与えたコンクリートの塩化物イオン浸透と中性化に関する基礎的検討

長崎大学大学院 ○佐々木 謙二
柏尾 和麻
株式会社ヤマウ 原田 哲夫
片山 強

2303. アルカリ骨材反応による膨張を生じたコンクリートの力学的性能の評価

名古屋大学大学院 ○伊藤 充希
丸山 一平

2304. アルカリ骨材反応による膨張解析の一手法に関する研究

中央大学 ○鈴木 舞
大下 英吉

2305. 炭酸化反応によるアルカリシリカ反応の抑制効果

電気化学工業株式会社 ○庄司 慎行
樋口 隆
盛岡 実
鹿島建設株式会社 横関 康祐

〈休憩 10:15~10:30〉

5月14日(水)

第1会場

10:30~12:00 セメント製造技術

[研究発表 2106~2111]

2106. ビーライト-アウインクリンカのテストキルン焼成と品質評価

太平洋セメント株式会社 ○小早川 真一
山上 晃一
林 建佑
野崎 隆人

2107. 電気炉試験によるビーライト-アウインセメントの鉱物組成と焼成条件に関する検討

太平洋セメント株式会社 ○林 建佑
小早川 真一
山上 晃一

2108. 各種石膏を添加したビーライト-アウインセメントの物理性状に関する研究

太平洋セメント株式会社 ○林 建佑
小早川 真一
山上 晃一
北澤 健資

2109. 石膏を添加したビーライト-アウインセメントの水和反応についての考察

太平洋セメント株式会社 ○山上 晃一
北澤 健資
林 建佑
小早川 真一

2110. ビーライト-アウイン系クリンカを単味粉碎したセメントの水和反応についての考察

太平洋セメント株式会社 ○山上 晃一
北澤 健資
林 建佑
小早川 真一

2111. ビーライト-アウインセメントのコンクリート評価

太平洋セメント株式会社 ○小早川 真一
林 建佑
野崎 隆人
北澤 健資

第2会場

10:30~11:45 セメント系固化材

[研究発表 2206~2210]

2206. 材齢22年経過したセメント系固化材による改良体の長期安定性(その1 物理的性状)

一般社団法人セメント協会 ○中村 弘典
住友大阪セメント株式会社 近藤 秀貴
三菱マテリアル株式会社 清田 正人
株式会社トクヤマ 重田 輝年

2207. 材齢22年を経過したセメント系固化材による改良体の長期安定性(その2 化学的性状)

一般社団法人セメント協会 ○野田 潤一
太平洋セメント株式会社 松山 祐介
住友大阪セメント株式会社 荒木 一文
一般社団法人セメント協会 泉尾 英文

2208. 高炉スラグ-OPC系結合材を用いたNa₂CO₃水溶液の固化

東京工業大学大学院 ○門田 浩史
新大 軌郎
坂井 悦郎
宮内 雅浩

2209. 炭酸化およびボゾラン反応したセメント改良砂の強度向上の要因検討

電気化学工業株式会社 ○庄司 慎
渡辺 雅昭
群馬大学大学院 吉田 智海
広島大学大学院 半井 健一郎

2210. フェロシアン化ニッケルを用いたゴミ焼却飛灰中の放射性セシウム不溶化とセメント固化

北海道大学 ○市川 恒樹
国立環境研究所 山田 一夫
大迫 政浩

11:45~12:00 委員会報告
セメント系固化材技術専門委員会

<昼休み 12:00~13:15>

<昼休み 12:00~13:15>

第3会場

10:30~12:00 耐久性(凍結融解)

〔研究発表 2306~2311〕

2306. 凍結防止剤散布環境下におけるコンクリートの耐凍害性に及ぼす空気量およびフライアッシュの影響に関する実験的検討

日本大学 ○子田康弘
 首都高技術株式会社 佐久間正明
 日本大学 岩城一郎

2307. 凍結融解における収縮低減剤混和セメントペーストの内部応力及び膨張収縮挙動

北海道大学 ○堀江諒
 北海道大学大学院 新栞雄介
 栗山広毅
 名和豊春

2308. 各種混和材を混合したコンクリートの凍結融解抵抗性に関する研究

北海道大学大学院 ○三浦健介
 北海道大学 堀口敬平
 宮本浩平

2309. コンクリートのスケーリング抵抗性に及ぼす気泡径分布の影響

岩手大学大学院 ○樊小義
 岩手大学 小山田哲也
 羽原俊祐
 竹本油脂株式会社 齊藤和秀

2310. 既存のスケーリング試験方法に対する小片凍結融解試験方法の整合性

岩手大学大学院 ○菅野華果
 岩手大学 羽原俊祐
 小山田哲也
 中村大樹

2311. 外観上のグレードが異なるRC構造の凍害劣化状況について

独立行政法人土木研究所 ○水田真紀
 野々村佳哲
 島多昭典
 株式会社ネクスコ・エンジニアリング北海道 太田哲司

(終了 12:00)

第1・2会場

13:15~14:45 セメント協会挨拶

論文賞表彰式

論文賞受賞者記念講演

〈休憩 14:45~15:00〉

15:00~16:30 特別講演

国土強靱化に向けた社会資本整備の在り方

京都大学大学院
工学研究科

藤井 聡 教授

(終了 16:30)

5月15日(木)

第1・2会場

9:00~10:30 基調講演

震災がれきの処理と利活用技術について

東北大学大学院
工学研究科

久田 真 教授

〈休憩 10:30~10:45〉

10:45~12:00 環境・リサイクル

[研究発表 3101~3105]

3101. 廃石膏ボードのリサイクル技術およびリサイクル技術で得られた再生二水石膏のセメントへの利用検討

株式会社トクヤマ ○片岡誠
茶林敬司
平中晋吾
加藤弘義

3102. γ -C₂Sの炭酸化反応における水の影響とセメント水和物が共存したときの炭酸化挙動

電気化学工業株式会社 ○宇城将貴
庄司慎
盛岡実
名古屋大学大学院 丸山一平

3103. フライアッシュおよび高炉スラグ微粉末を用いたローカーボンコンクリートの性能評価

住友大阪セメント株式会社 ○齋藤尚
香川大学 堺孝司
住友大阪セメント株式会社 鈴木康範
株式会社安藤・間 榎原彩野

3104. フライアッシュコンクリートの標準化に向けた実験的検討

鳥海プラント株式会社 ○伊藤大介
中友商事株式会社 木藤孝弘
東北化学工業株式会社 奈良政紀
住友大阪セメント株式会社 神部直也

3105. Effects of Mix Proportions and Curing Conditions on Strength Performance of Seawater-Mixed Fly Ash Concrete

Kyushu University ○ADIWIJAYA
Hidenori HAMADA
Yasutaka SAGAWA
Daisuke YAMAMOTO

〈昼休み 12:00~13:00〉

5月15日(木)

第1会場

13:00~15:00 耐久性(塩害・鋼材腐食)

[研究発表 3106~3113]

3106. 海水養生したフライアッシュコンクリートの強度発現特性

石川工業高等専門学校 電源開発株式会社 東京工業大学大学院	○福留和人 石川嘉崇 大即信明 西田孝弘
-------------------------------------	-------------------------------

3107. 海水で練混ぜしたフライアッシュコンクリートの強度発現特性

電源開発株式会社 石川工業高等専門学校 東京工業大学大学院	○石川嘉崇 福留和人 大即信明 西田孝弘
-------------------------------------	-------------------------------

3108. 鋼材腐食発生限界塩化物イオン濃度測定方法の一提案

太平洋セメント株式会社 株式会社富士ピー・エス	○松本健一 橋本幸卓 徳光卓守
----------------------------	-----------------------

3109. 耐久性向上混和剤の塩害抑制効果

太平洋マテリアル株式会社 太平洋セメント株式会社 株式会社富士ピー・エス	○佐竹紳也 松本健一 徳光卓
--	----------------------

3110. 異なる塩分環境下における塩分固定化現象の把握

芝浦工業大学大学院 芝浦工業大学	○亀山敬宏 田中貴一 伊代田岳史
---------------------	------------------------

3111. 非定常状態電気泳動法を用いた養生の相違による塩分浸透評価

芝浦工業大学大学院 芝浦工業大学	○原沢蓉子 黒田伸吾 伊代田岳史
---------------------	------------------------

3112. シリカフェームの塩化物イオン拡散係数低減メカニズムに関する検討

新潟大学大学院 新潟大学 新潟大学大学院 新潟大学	○真島耕平 佐伯地彦 菊地生豪 斎藤
------------------------------------	-----------------------------

3113. 27年間鹿児島港で曝露した海水練りコンクリートのEPMAによる物質浸透性状評価

東京工業大学大学院 独立行政法人港湾空港技術研究所	○永田智大 大西信明 山路弘徹
------------------------------	-----------------------

<休憩 15:00~15:15>

第2会場

13:00~15:00 コンクリートの診断・補修

[研究発表 3201~3208]

3201. 野蒜築港遺構に残るわが国最古の部類のポルトランドセメントとそれを使用したコンクリート/モルタル

株式会社太平洋コンサルタント	○安藤陽子 広野真一 沢木大介 片山哲哉
----------------	-------------------------------

3202. クリンカー細骨材混和モルタルの自己治癒性能に関する研究

宇都宮大学大学院 株式会社フジタ 太平洋セメント株式会社	○丸岡正知 藤原浩己 星山篤真 小早川
------------------------------------	------------------------------

3203. 弾性波トモグラフィ法によるコンクリートの内部探査の適用性

愛知工業大学大学院 愛知工業大学	○関俊力 山田和夫
---------------------	--------------

3204. 昇温脱離法を用いたセメント硬化体の中性化・塩分固定量の分析手法に関する研究

東京大学大学院 電子科学株式会社	○中桐卓大 北垣亮馬 宮林延良
---------------------	-----------------------

3205. 高温加熱を受けたコンクリートの性能回復に関する実験的考察 その1.質量変化

山口大学大学院 山口大学 建材試験センター	○李柱国 麻川佑 流田博 杉原大祐
-----------------------------	----------------------------

3206. 高温加熱を受けたコンクリートの性能回復に関する実験的考察 その2.動弾性係数と長さの変化

山口大学大学院 山口大学 建材試験センター	○李柱国 麻川佑 流田博 杉原大祐
-----------------------------	----------------------------

3207. 極高温加熱を受けたフライアッシュコンクリートのクリープ特性

東京理科大学大学院 東京理科大学	○依田祐果 今本啓一 清原千鶴
---------------------	-----------------------

3208. 電気抵抗値を用いた施工管理手法の一提案

芝浦工業大学大学院 芝浦工業大学	○小宮山祐人 作広潤 伊代田岳史
---------------------	------------------------

<休憩 15:00~15:15>

第3会場

13:00~15:00 コンクリートの物性（膨張・収縮）

〔研究発表 3305~3312〕

3305. 異なる養生条件が初期収縮挙動に与える影響およびそのメカニズム

宇部興産株式会社 ○高橋 恵 輔
大野 晴 巳
戸田 靖 彦

3306. 高温炭酸化処理した膨張材を混和したセメント硬化体の物性と空隙構造

電気化学工業株式会社 ○樋口 隆 行
盛岡 実
東京工業大学大学院 坂井 悦 郎

*3307. 拡張BET理論に基づくセメントペーストの水蒸気吸着性状の分析

名古屋大学大学院 ○五十嵐 豪
丸山 一 平

3308. 骨材物性値に基づくコンクリートの乾燥収縮量の予測

鹿間生コンクリート株式会社 ○堀越 大 助
高橋 成 幸
住友大阪セメント株式会社 神部 直 也
小田部 裕 一

3309. 各種の岩石の乾燥収縮と細孔構造に関する検討

有限会社モトキ建材 ○中根 政 範
足利工業大学 黒井 登 起 雄
松村 仁 夫

3310. 粗骨材の収縮がコンクリートの収縮ひび割れ性状に及ぼす影響に関する解析的検討

名古屋大学大学院 ○篠野 宏
丸山 一 平

3311. 細骨材粒径がモルタルの乾燥収縮ひずみとひび割れに与える影響の検討

名古屋大学 ○酒井田 智 哉
名古屋大学大学院 篠野 宏
伊藤 充 希
丸山 一 平

3312. 分離圧を考慮した多孔体の乾燥収縮モデル

北海道大学大学院 ○新 介
名 和 豊 春

〈休憩 15:00~15:15〉

5月15日(木)

第1会場

15:15~17:00 耐久性(塩害・鋼材腐食)

[研究発表 3114~3120]

3114. 32年間海水に曝されたモルタル中鉄筋の腐食に及ぼす初期塩化物イオンおよび水セメント比の影響

東京工業大学大学院 ○倉 持 卓 弥
大 即 信 明
西 田 孝 弘
東京工業大学 水 間 綾 子

3115. 高炉スラグ微粉末およびフライアッシュを用いたセメント硬化体の塩分遮蔽性能に関する実験的検討

東京大学大学院 ○高 橋 佑 弥
東京大学 林 政 典
東京大学大学院 石 田 哲 也

3116. 高炉スラグ添加セメント硬化体における塩化物イオンの吸着に及ぼすC-A-S-Hの影響

北海道大学 ○齋 藤 聖 也
北海道大学大学院 上 仲 壮
合 田 義
名 和 豊 春

3117. セメント硬化体中の塩化物イオンの拡散におけるアルカリイオン濃度とC-A-S-Hの影響

北海道大学大学院 ○上 仲 壮
合 田 義
名 和 豊 春

3118. 長期浸漬試験による高強度コンクリートの塩化物イオン浸透性状

株式会社富士ピー・エス ○正 木 守
徳 光 卓
太平洋セメント株式会社 前 堀 伸 平
谷 村 充

3119. 鉄筋コンクリート構造物の外来塩害ハザードMap作成システムの開発

琉球大学 ○崎 原 康 平
山 田 義 智
琉球大学大学院 上 原 義 己
日本大学 湯 浅 昇

3120. ゼータ電位が塩化物イオン拡散性状に及ぼす影響の評価

新潟大学大学院 金 沢 貴 良
○菊 地 道 生
新潟大学 佐 伯 彦 彦
齋 藤 豪

(終了 17:00)

第2会場

15:15~17:00 コンクリートの診断・補修

[研究発表 3209~3215]

3209. 低倍率画像を利用したコンクリート断面のステレオロジュー量の評価

金沢大学大学院 ○横 田 光一郎
金沢大学 五十嵐 心一

3210. シラン低圧注入によるコンクリートの微細ひび割れ検査法の現地実証試験

鳥取大学 ○緒 方 英 彦
ショーボンド建設株式会社 山 崎 大 輔
松江工業高等専門学校 周 藤 将 司
鳥取大学 兵 頭 正 浩

3211. AE発生挙動のモデル化に基づくコンクリート損傷度評価に関する研究

新潟大学大学院 ○山 岸 俊太郎
新潟大学 鈴 木 哲 也
森 井 俊 広

3212. 赤外線サーモグラフィ法によるコンクリート表層のひび割れ損傷の同定

株式会社水倉組 ○小 林 秀 一
新潟大学 鈴 木 哲 也
森 井 俊 広

3213. シラン系表面含浸材が凍害を受けたコンクリートの遮塩効果に関する実験

法政大学大学院 ○高 徳 類
法政大学 大 川 裕
溝 測 利 明

3214. 老朽化橋梁から採取したコンクリートコアの細孔径分布に関する検討

電気化学工業株式会社 ○高 橋 順
山口大学大学院 江 本 久 雄
宮 本 文 穂

3215. 熱画像を用いた凍害損傷コンクリート壁体の特性評価

新潟大学 ○鈴 木 哲 也

(終了 17:00)

第3会場

15:15~17:00 コンクリートの物性 (ひび割れ)

[研究発表 3313~3319]

3313. 二酸化炭素を吸着させた再生骨材の乾燥収縮特性

芝浦工業大学	○伊代田	岳	史
株式会社東京テクノ	松	田	信
芝浦工業大学大学院	亀	山	敬
芝浦工業大学	松	田	美

3314. ひび割れ中での気泡の出現による初期通水量の急速抑制機構

東京大学	○生	駒	勇
東京大学生産技術研究所	岸	井	利
	酒	井	雄
			也

3315. 生物由来多糖類混和剤のモルタルの収縮ひび割れ抑制効果

大分工業高等専門学校	○一	宮	夫
株式会社ジェイツー	金	子	誠
長崎大学大学院	松	田	
マテラス青梅工業株式会社	鶴	田	健

3316. 環境条件の異なる地域に暴露したモルタルのひび割れ発生状況

室蘭工業大学大学院	○中	村	暢
	濱		幸
室蘭工業大学	三	浦	大
			貴

3317. 膨張材と収縮低減剤を併用したコンクリートのひび割れ低減効果

太平洋セメント株式会社	○三	谷	裕
	石	井	祐
	大	野	拓
	谷	村	充

3318. 高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートの乾燥収縮ひび割れ特性

東京理科大学	○清	原	千
	今	本	啓
東京理科大学大学院	金	子	宝
			以

3319. 水素爆轟と高温および塩水浸漬作用を受けたRC部材の物質侵入抵抗性

群馬大学	○小	澤	満
	岩	本	津
	塚	越	早
東京理科大学大学院	今	本	耶
			香
			俊
			一

(終了 17:00)

● 特別講演 ●

国土強靱化に向けた社会資本整備の在り方

京都大学大学院 工学研究科

藤井 聡 教授

● 基調講演 ●

震災がれきの処理と利活用技術について

東北大学大学院 工学研究科

久田 真 教授

● 委員会報告 ●

5月14日（水）11：45～12：00

セメント系固化材技術専門委員会

セメント系固化材を用いた長期安定性に関する研究
—材齢5年までの試験結果について—

5月15日（木）11：45～12：00

コンクリート専門委員会

各種セメントを用いたコンクリートの断熱温度上昇に関する研究

懇談会のご案内

第68回セメント技術大会の開催に当たり、参加各位の交流を目的に下記のとおり懇談会を開催いたします。

発表者・共同研究者および一般聴講者の方々にも広くご参加をいただきたくご案内申し上げます。

記

日 時：5月14日（水）17時30分～19時

場 所：ホテルメトロポリタン（3階富士）

会 費：無料

参加方法：・大会期間中に参加受付をされた方は、名札を付けたままご来場下さい。

・懇談会のみ参加を希望される方は、当日の参加受付をお願いします。

問合せ先：セメント協会 研究所 技術情報グループ

☎03-3914-2692 E-mail：jca_event@jcassoc.or.jp

電子版「セメント技術大会・総合索引」のご案内

当協会のホームページ上にて、第51回大会（1997年）から最新の大会までの研究報文の索引（講演題目、著者名、キーワード、概要、セメント協会研究奨励金の有無）を閲覧いただけます。また、索引のほかに、セメント分野・コンクリート分野における発表件数、分野別の研究分類などの表示機能も具備し、当該分野での研究動向の把握や研究テーマ探索にも利用いただけるシステムとなっております。

研究者や技術者の方々の情報収集ツールとして、ぜひご利用ください。

電子版「セメント技術大会・総合索引」は協会ホームページよりご利用いただけます。

セメント協会

検索

本システムは、報文の索引を対象としております。講演要旨が必要な場合には文献複写サービス（有料）をご利用ください。



セメント・コンクリート論文集 Vol.68（2014年度）論文募集のご案内

セメント協会では、セメント・コンクリート論文集Vol.68に掲載するための論文を募集いたします。「セメント・コンクリート論文集投稿要領」および「セメント・コンクリート論文集原稿執筆要領」をご高覧のうえ、ふるってご応募ください。

1. 論文の申込み

1.1 論文の申込み

セメント協会ホームページ [http://www.jcassoc.or.jp(イベント・募集>募集>セメント・コンクリート論文集)] から申込書ファイル（Microsoft Excel形式）をダウンロードし、必要事項すべてを明記のうえ、締切日までに「5. 提出および問合せ先（事務局）」にE-mailの添付ファイルとして送信してください。

1.2 提出原稿 査読のための原稿4部（「原稿執筆要領」を参照ください）

2. 論文投稿受付期間 2014年4月1日(火)～5月30日(金) 17時まで

3. 投稿のための費用 無料

4. セメント協会論文賞

セメント・コンクリート論文集（過去2ヶ年〈2冊〉）に掲載された論文の中から特に優秀と認めた論文に対し、毎年『セメント協会論文賞』を授与いたします。

5. 提出および問合せ先（事務局）

〒114-0003 東京都北区豊島4丁目17番33号 一般社団法人セメント協会 研究所 技術情報グループ
☎03-3914-2692 E-mail: jca_event@jcassoc.or.jp

セメント・コンクリート論文集の公開につきまして

セメント・コンクリート論文集につきましては、これまで印刷版を刊行してまいりましたが、今号より印刷版を廃止し、(独)科学技術振興機構のJ-STAGE上での無償公開となります。

論文集をより広く公開することにより、学術誌としての認知度および利活用の向上に努めてまいります。

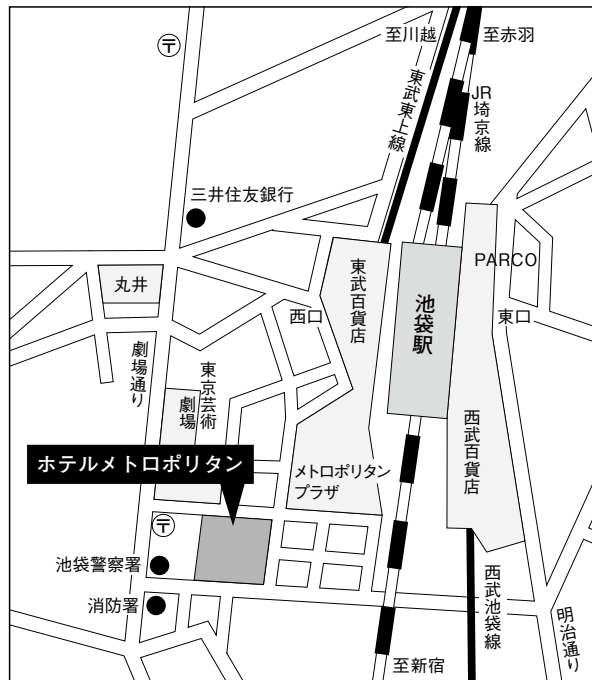
ホテルメトロポリタン案内図

東京都豊島区西池袋1-6-1 ☎03-3980-1111

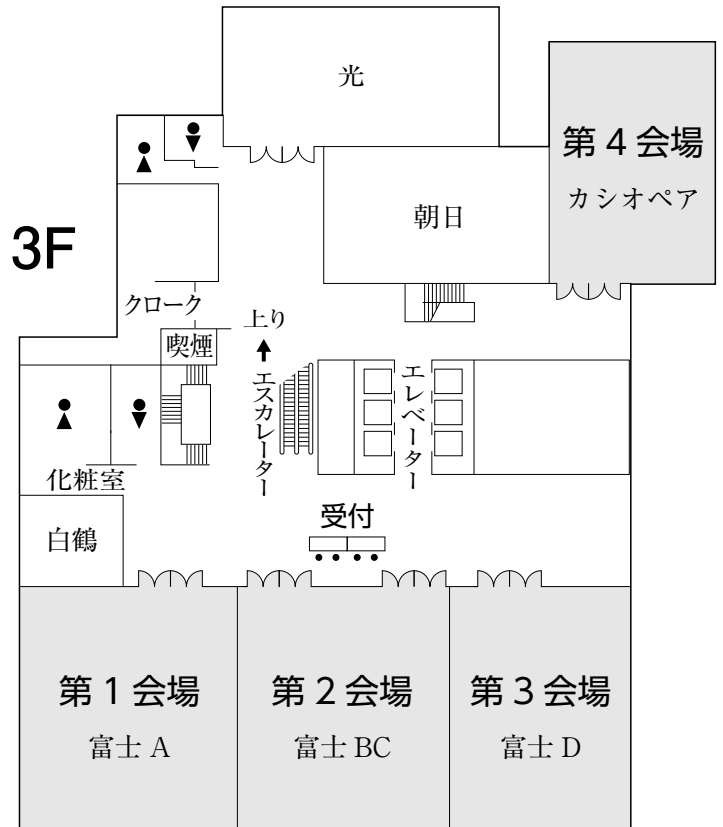
交通のご案内

池袋駅西口から徒歩約3分

- JR 山手線, 埼京線
- 東京メトロ 丸の内線, 有楽町線, 副都心線
- 西武 池袋線
- 東武 東上線



会場案内図

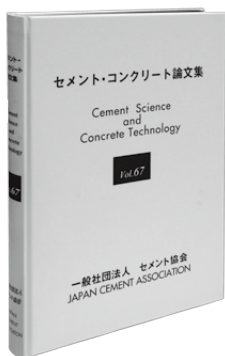


セメント・コンクリート論文集 Vol.67

Cement Science and Concrete Technology

A4判・647ページ・本体10,000円+税・送料実費

セメント技術大会での発表論文に限定することなく、広く公募した論文を、論文集編集委員会
が厳選したセメント・コンクリート関係の論文87編を掲載。全ての論文に英語のABSTRACTを
添えると同時に、巻末に著者名およびキーワード索引を加えて、検索しやすい構成にしています。



図書のご注文・
お問い合わせは

一般社団法人セメント協会 図書販売係

☎103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-4 Daiwa日本橋本町ビル7階

☎03-5200-5053 FAX 03-5200-5062